

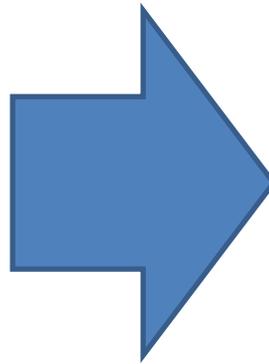
がん検診の見直しについて

1 胃がん検診の見直し

検診ガイドラインの変更に伴い、国の指針の変更が平成27年度中に見込まれるため、以下のとおり検診内容を変更する。

平成27年度

	検査方法	対象者	検診間隔
胃	エックス線検査	40歳以上	年1回



平成28年度 案

	検査方法 選択制	対象者	検診間隔
胃	エックス線検査	50歳以上	2年に1回
	内視鏡検査		

変更点

- ① 内視鏡検査を新たに導入し、従来からのエックス線検査と**選択制**とする。
- ② いずれの検査も対象者を**50歳以上**とし、**2年に1回(偶数年齢での受診)**の検診間隔とする。

導入時期

平成28年10月から実施(12月31日までの3か月間は、従来の方式で受診可能。自己負担の減免申請を行った者は平成29年3月31日まで受診可能。)

がん検診の見直しについて

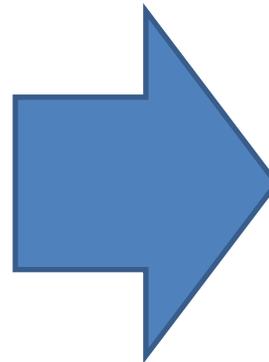
2 総合がん検診の見直し等

胃がん検診の対象者見直しに伴い、3つ及び5つまとめてがん検診を受診できる総合がん検診を、受診者が希望するがん検診を自由に選択し医療機関で受診できる体制に

平成27年度

対象者	検査内容
40歳以上の男性及び奇数年齢の女性	<u>胃、肺、大腸をまとめて受診</u>
40歳以上の偶数年齢の女性	<u>胃、肺、大腸、子宮、乳をまとめて受診</u>

3つ及び5つのがん検診をまとめて受診する方法



平成28年度 案

対象者	検査内容
40歳以上49歳以下の男性及び女性	<u>肺、大腸を自由に選択し受診</u> (偶数年齢の女性は子宮、乳も選択可能)
50歳以上の男性及び女性	<u>肺、大腸を自由に選択し受診</u> (偶数年齢の男性は胃、偶数年齢の女性は胃、子宮、乳も選択可能)

1つだけの受診、まとめて受診も自由に選択可能に